

平成29年度 第2回伊勢原市総合運動公園再生修復方針検討委員会 会議録

[事務局] みどり公園課

[開催日時] 平成30年2月22日(木) 14:00~15:00

[開催場所] 伊勢原市役所本庁舎3階全員協議会室

[出席者]

(委員) 田中委員、目黒委員、岩崎委員、高木委員、山宮委員、稲葉委員
(福岡委員長、高山副委員長、靱山委員は、欠席)

(事務局) 都市部：重田部長

みどり公園課：陶山課長、大園係長、他2名

スポーツ課：小巻課長、小泉係長

[公開の可否] 公開

[傍聴者] 0名

《会議経過》

1 開 会

2 あいさつ(重田都市部長)

3 議 題

・「再生修復事業の土地利用計画及び施設整備内容の検討」

4 閉 会

《会議の内容》

○重田都市部長あいさつ

○議題 [福岡委員長、高山副委員長が欠席のため、委員の了解を得て、市が進行を行う。]

(1) 再生修復事業の土地利用計画及び施設整備内容の検討

事務局 ・資料2「再生修復事業の土地利用計画及び施設整備内容の検討」に基づき事務局より説明

委員 ・駐車場 857 台となっているが、せつかく拡大するならば 100 台以上の拡大とならないのか。

事務局 ・資料に示す計画台数の合計には、第 2 駐車場が入っていない。現在の提示プランでは、100 台程度の拡大を考えている。

委員 ・なるべく、多く確保してほしい。計画は大変良いと思うが、市としてはここしかないものを目指す考えなのか。

事務局 ・市としては、重点施策としての整備なので、しっかりしたものを作りたいと考えている。

委員 ・近くにある大根公園には、プールがあり、ランニングコースがある。また、水鳥が集まり、コンパクトに良くできていて利用者も多い。あれ以上のものができる可能性はある。但し、来た人が止められる駐車場が必要となる。
・この整備はどの位の予算と期間を考えているのか。

事務局 ・整備は全体で 5 年を予定しており、早期に作る遊具を中心とする部分は、平成 30 年度に実施設計、31、32 年度で遊具を中心とする部分は終わらせ、その後、他の部分については順次整備する予定。予算については、試算の段階のため、提示は見送らせて頂きたい。

委員 ・利用者には、事前に説明をしてほしい。作ってからではなく、利用者の希望を聞いてほしい。市ノ坪のテニスコートも、更衣室がなく、女性が困っている。ぜひ事前に利用者にこういうものがほしい。など意見を聞いてほしい

- 委員 ・危惧しているのは駐車場の問題。計画している第 3.4.5 駐車場がしっかり設計されれば、利便性が落ちるかもしれないが、台数的には停められる。但し、第 2 駐車場は、大型の遊び場ができると土日はいっぱいになる。学校は、土日はないかもしれないが、現在、市の文化会館や市役所の方から、大型車の駐車場の要請があり、平日のみ受けている。このような状況から、大型車 5 台で今後間に合うのか。
- ・第 3 駐車場は、現在はジョギングで利用されている。整備の際は、今使われている人に説明が必要と考える。
- ・また、第 3 駐車場は現況が堀になっているので、構造的に問題のないように、また台数についてもよく精査して設計をしっかりとやってほしい。
- ・利用者が優先して止められるよう、有料化も考えてほしい。6 番に示す、自由広場は、普段はないものと考えて、利用者の不便の無いよう、さらなる駐車場確保をお願いしたい。
- 委員 ・計画条件にある「周辺歴史文化資源ネットワークの拠点形成」についてはどのような事を考えているのか。
- 事務局 ・本公園周辺に立地する大田道灌の墓など、現況で公園を起点とした文化財巡りについて、ここで解説とルートを明示して利用を活性化したいと考えている。
- 委員 ・どこに何の資源があるのか。
- 事務局 ・実蒔原古戦場や大田道灌の墓、小澤家住宅などを想定している。
- 委員 ・高部屋地区を対象に考えれば大丈夫なのかもしれないが、歴史文化の拠点として多くを詰め込みすぎて、人を呼ぶのは良いが駐車場やトイレなどの施設は大丈夫なのか気になる。
- 委員 ・環境学習の場の整備と散策ネットワークの利用促進にある「セルフガイド」とはどんなものか。
- 事務局 ・公園の主要なところに解説板を設置し、日常の散策で自然に親しむことを考えている。調整池のそばでは、カエルやトンボ等の生息や樹林地では鳥の生息などを紹介していく。

- 委員 ・第1駐車場の複層化は考えられたのか。
- 事務局 ・今回の検討では、立体の駐車場は考えていない。コスト的な面を考慮して平面駐車場をいくつか設ける形で検討している。
- 委員 ・より具体的になって魅力的な公園と感じる。駐車場については、この公園の規模からは大きいのではないかと感じる。平塚の総合公園は少ないイメージ。
・周りの公園と比べて多いのか、少ないのかを示してほしい。
- 事務局 ・調査して次回提示する。
- 委員 ・子育ての観点からみると、10年前に伊勢原に来たが、10年前にこんな公園があれば良かったと思う。
・水遊び場については、日蔭やベンチが重要なのでしっかりと設計してほしい。
・遊具のそばには、親が見守る休憩所が必要。
・遊具は、傾斜の多い公園なので滑り台がポイントと考える。日本一の滑り台など魅力的な遊具があれば良いと思う。
・また、遊具は流行もあるのでアンケートを取って選んでほしい。イメージ写真にある「白い飛び跳ねる遊具」、「滑り台」は必須であるという気がする。
- 事務局 ・遊具については、周辺の公園なども調査している。
・市役所内でアンケートも実施したが、一番人気は、ご指摘の白い飛び跳ねる遊具、「ふわふわドーム」と呼んでいるが、その遊具が一番人気であった。
・今後、どんな遊具が、いれられるか検討をしていきたい。
- 委員 ・ボルダリングは考えられないか。
- 事務局 ・ボルダリングが整備される公園もある。遊具は今のところ、確定はしていない。アンケートにもボルダリングはあったが、現在のところはフリーハンドで今後検討していきたい。
- 委員 ・駐車場は無料で考えるのか。有料化になれば立体化もあり得るのか。

事務局 ・駐車場の有料化は市全体で検討していくこととしており、その中に本公園も含まれている。駐車場の立体化は、費用対効果を含めた検討が必要となる。

事務局 ・他に質問がなければ、本日の委員会は終了します。ありがとうございました。

以上